

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択課題）

中間評価結果（ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-4	表面処理技術を応用した腐食鋼桁端部の性能回復技術に関する研究開発	琉球大学 准教授 下里 哲弘	A
<p><研究の概要></p> <p>本研究は、腐食した鋼桁端部に対して、特殊な表面処理技術を応用して腐食面のブラスト処理、亜鉛粉末を付着した犠牲防食化および腐食凹凸面の平滑化を図ることにより、効果的かつ高耐久性を有する性能回復技術の提案を目的とする。</p> <p><中間評価結果></p> <p>成果の公表と社会還元の出口が意識されており、研究の進捗状況・見通しともに順調であり、現行のとおり推進することが妥当と評価する。</p> <p><参考意見></p> <p>1. 実用化手法として、適用部位等を絞り込み、方法論や適用条件、性能評価手法を取りまとめられたい。</p>			

※本中間評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第28回新道路技術会議において審議したものである。